

も満足して下さっていること、信じます。

さらば矢田区長——これ水鏡のお別れを致します。区長のおいで、とこしえに眠つて下さい。

矢田区長さまよら……

昭和二十四年十月二十六日
伊藤執行委員長 徳安実蔵
選区議会議長

建築物の新增築などに 認可手数料

さきに東京都では、市街地建築物法建築認可手数料規則を定めたが、これによつて十月十五日から建築物等の新、増、改築、移轉をする場合は床面積の大小により次の通り最低三〇〇円から三、〇〇〇円までの手数料を徴収されることになつた。住宅または併用住宅で、二〇平方メートル増築の場合は既存と合計する)までのものは手数料料は不要、五〇〇平方メートルまでは三〇〇円、一〇〇〇平方メートルまでは五〇〇円、二〇〇〇平方メートルまでは一、〇〇〇円、四、〇〇〇平方メートル以上三、〇〇〇平方メートル未満一、〇〇〇円、三、〇〇〇平方メートル以上六、〇〇〇平方メートル未満一、五〇〇円、六、〇〇〇平方メートル以上一、六五〇平方メートル未満二、〇〇〇円、一、六五〇平方メートル以上三、〇〇〇円、面積の増加しない設計変更並びに修繕及び変更はそれぞれこの半額

なお手数料は区役所または支所にある東京都収入証紙によつて、建築申請書を提出するときに、同時に納めることになつてゐるが、この手数料は認可の処分をした場合を除いて、どんな事由があつても返さないことになつてゐる。

芝小學校復舊す

去る二月初旬新築落成す前に午焼した芝三田四町町所在の芝小學校は、その後区関係者並に芝小學校復舊委員会が努力によつてこのほど具事に復旧したので、十一月十五日に同校においてこの竣工式を挙げることになつた。

これによつて附設の竹芝小學校及び中野校舎で不自由な二部教授を受けていた同校児童三二六名は新しい校舎で勉学にいそむことが出来るようになった。

金庫事務 取扱の契約

本区金庫事務の取扱は、区議会の議決を経て去る九月一日から株式会社富士銀行取締役社長貞野二と契約を締結した。

弔詞贈呈

- 東京都知事 安井誠一郎
 - 区民協議会々々長 廣瀬俊吉
 - 消防総長 谷隆
 - 民自由党議員 石川明
 - 民主自由党議員 黒川武雄
 - 民自党東京支部支部長 口羽大
 - 民自党東京支部支部長 窪田力
 - 港区消防隊長 山田孝
 - 日本共産党 石橋大
 - 港区教育会長 廣田久
 - 港区体育会長 廣瀬忠
 - 東京都民自衛隊支隊長 谷本正
 - 港区政友会々々長 園木四郎
 - 日本社会党地支部長 三田英造
 - 三田英造安全協会理事長 鈴木茂
 - 三田英造信用組合事務理事 小宮山信
 - 民自党幹事長 高橋弘
 - 財団法人消防協会々々長 野口彰
 - 東京消防協会々々長 加藤陸
 - 港区消防協会々々長 中塚榮次郎
 - 東京消防協会々々長 井下田泰
 - 東京消防協会々々長 須藤良
 - 東京消防協会々々長 石山賢吉
 - 東京消防協会々々長 柴田孝吉
 - 東京消防協会々々長 高田數吉
 - 東京消防協会々々長 山口久太郎
 - 東京消防協会々々長 島津忠承
- (敬称略)



港区長の選挙につき

区民各位に懇う

阿部英次氏

わが港区の前途、区長井手光治君が衆議院議員候補者となられるため、辞職せられたので、本年二月初め区長選挙を行つた結果、矢田直三君が当選せられたのであります。

前区長矢田直三君は人格識見ともに中分のない立派な区長でありましたが、就任後約八ヶ月に不審病氣のため逝去せられ、わが港区は主人公を缺く区となつておられます。そこで港区選挙管理委員会は、取急ぎ新しい後任区長を選ばれた

ないことですが、われわれは、故に涙を拭つて君と隣よりの水鏡のお別れを致します。区長のおいで、とこしえに眠つて下さい。

矢田区長さまよら……

昭和二十四年十月二十六日
伊藤執行委員長 徳安実蔵
選区議会議長

港区長の選挙は 十二月五日に行われる

十二月五日に行われる

矢田区長の逝去に伴つて、その後任区長の選挙が行われることになつたが、去月二十九日に開かれた港区選挙管理委員会において、選挙の日は十二月五日と決定された、なお、こ

の選挙告示は本月十五日に行われるが、候補者の受付は同日より開始され、二週間目の二十八日に締切られる。今春行われた区長選挙においては、棄権率五割四分強の低調さを示

したが、港区政は港区民のものであり、公正明朗な区政運営を確立し地方自治を向上させるためにも、こんどの選挙こそ一人残らず全市民挙つての投票が期待されている。

新橋出張所 廳舎落成す

秋晴れの日さしのやわらかい十一月一日午前十時から栗田村町三ノ六新橋出張所において、新廳舎の落成式が行われた。

当日の出席者は廳舎建設に當つて協力された地元の建設後援会長山田孝雄氏ほか関係者、区議会開より徳安議長以下各議員区側より中西区長代理、小川總務部長長谷川總務課長ほか関係職員等二百名を越える多数であつた、式は長谷川總務課長の進行により小田總務部長の経路報告、中西区長代理の式辞、山田後援会長の挨拶、徳安議長の祝辞があつて、今回の廳舎建設に献身的努力をした東英土建設事務所に対し感謝状と記念品の贈呈が行われ、式後、阿部の落成を祝ひ、和氣あいにくのうちに懇談し午前十一時過ぎに散会した。

同出張所は、櫻田小公園の一角、敷地六十坪を有する本盛スタイル豪華な建築、三六坪の明るい近代的な建物である。

故矢田区長の港区葬行わる

会葬者二千を超える盛儀

地方自治政の上に大きな足跡を残して去る十月十三日に忽然として逝った矢田区長を送る港区葬は、十月二十六日正午より、愛宕山下の青松寺において二十万区民哀悼のうちに厳粛に執行された。

前日降り続いた秋雨は葬かたもなく霽れ上り空は故人の人格を思はせるように深く澄んで山門から本堂にいたる境内にぎつしりと並べられた花環の上には、明るく秋のひざしが曇々として降りそそいだ。午前十一時、今は西なき矢田区長の遺行は、令嗣直明氏の胸に抱かれて、葬儀関係者の居並ぶ式場に到着、本堂中央に設けられた祭壇に安置された。

儀委員によつて進められ、中西朝儀儀員長の開式の挨拶に続いて青松寺菩提院住職導師となり、港区佛教連合会特志の僧侶によつて読経が始められた。徳安葬儀委員長、中西区長代理の弔辭朗読が行われるや、式場は肅然として声なく、哀愴の氣につつまれ、民自党總裁、都知事、都議会議長、消防總監、特別区々長協議会代表、民自党港支部長等の來賓

弔詞

本日ここに故矢田区長きの港区葬が執行せられたるに當りまして、敬しに御前に懸つて痛感致すの事情を述べ、御別れの言葉を申し上げます。

願ひますれば、本年二月

の弔辭があつて、政財界その他各方面より贈られた弔辭、弔電の捧呈が行われた、ついで徳安葬儀委員長の焼香があり、遺族、親戚來賓の焼香が順次行われて午後一時式はとどこおひなく終了、引続いて一般の焼香が行われたが、この日の会葬者は二千を超え、矢田区長の生前の功績と遺望を偲ばせるに充分な盛儀であつた。

十一日の海葬によつて地方は喪を備つて港区長に御別れになり、御別れを贈る暇もなく十四日には早くも常態せられ、支那及び出陣前記にいたるまで、くまなく周遊せられたのであり、その一職員一同に對しては「公葬としての水準に達し公務員たるの矜持をも

つよう」感服せられ、また御自身は謙虚な態度を以て「執行葬儀としては一年生で執行し諸君の能力に依り本区発展の爲、三年でも五年でも十年でも願はずで最善の努力を致したい」と決意の御言葉をされたのであります。

港区葬は、遺囑公同な方針に當つて熱望せられ、その実現に寝食を忘れ努力を傾倒せられたことには区民周知のことであり、また時局開行と雖も内外の清浄整頓に力を以て進められた議員の御行状に敬意を示され、その実現につとめる等、御

られ、謝意を込めた方途に向つて熱望せられ、その実現に寝食を忘れ努力を傾倒せられたことには区民周知のことであり、また時局開行と雖も内外の清浄整頓に力を以て進められた議員の御行状に敬意を示され、その実現につとめる等、御

選挙人名簿を忘れずにごらん下さい

本年九月十五日現在で御製した選挙人名簿を日下左記の通り郵局に届けて下さい。この名簿は来年中に行われる各種選挙に使用されますが、名簿にのつていないと投票することができません。

選挙場所
港区役所、同麻布、赤坂
交際統計課係
なお、日曜日と同期開中絶望に供してあります。

選挙期間
十一月五日から
十一月十九日まで
毎日午前八時三十分から
午後五時三十分まで

水々自治政の一番を期し、とくしなにも我が港区政の中に生きるとは謂うべきではありません。

今奮然と立ち在りし日の理想を想ひ、悲愴憂鬱として吾等が服従を去るを惜別の情にあらざるを感ずるのであります。

弔詞

一葉落ちて天下の秋を知る。先おれば死あり人生誰か死なきを得ましよう。然しなが、災禍を全うせず、忠告を以て聽れる他人の忠告はあります。

君は区会議員、府会議員、都議会議員として活動し、都議会議員として選挙活動せられたこと二十年、しかも嘗ては区会議員、都議会議員として選挙の手腕を弄され、その功績極めて顕著なるものあり地方自治の功勞者として実に区民の敬慕的であつたのであります。

君が本区長に選挙行われるや、君は若し区民の信任を得るならは終身区長たるべきことを誓つて立候補す

ここに職員一同を代表し謹んで哀悼の誠を述べます。正天の英魂、驚くは驚くされんことを。

昭和二十四年
十月二十六日
港区長代理 中西清太郎

られ、見事当選して衆議を得、徳安在職八月、今当に卒業せる抱負結果を区政の上に実現せんとして漸くその一歩をふみ出さんとするとき、無念にも萬難の難をのんで病のため離れたのであります。これをかき惜みと云ひましよう。

けれどもいつて考えるとき、君位偉人はなかつたかも知れません。何故なら、もともとの地位に就くべき偉大な天賦の素質を有しながら、非親友の勸告を拒けて「区民の公認なることを以て一生を終りたい」と念願し終に志を用

して区長となり、区長さんと呼ばれながら区長のまま、で死んで行くことが出来たからです。君は区長のまま、で死んだ、一生を区長で終つた。このことこそ君によつては何物にもかえ難い幸福であり、幸せであり、本望であつたでしょう。区長のままで死んだ、区長のま

んで死なせた、これが君の本望であつたでしょう。またわれわれ友人にとつて、君への最も大きななむけの一つであつたと信じます。

君は死の最後まで区を愛し且つ区政を忘れなかつた。区会議員の推薦に對しても、臨場環境で死を予知される

君の遗体でありながらも、斯くの人にこれをまかせようとはしなかつた。必ず恢復することを信じ、かゝる重責人事こそ万全を期すべきであるとの見地から、二月間も提案の延期方を区議会に開陳したあの口げり強きと烈々火玉の如き愛区の精神に對してはたいへん

が下るのみでした。また矢田区長は機会ある毎に区民代表たる区議会の意志を尊重し、以て民主政治を確立したいと語り、事實を以てこれを実行されたのです。なほまた区長は任政地地方自治権の確立、就中特別区の財政権の確立には極めて熱心で、「これこそ区長としての自分に課せられべき最も重大なる任務の一つである」と高唱し、一身を掛けて任務遂行に邁進すべきことを誓つてをられたのであります。

然るに何事でしょう。この偉大にして敬敬すべきわれ等の矢田区長は遂に貴粉中葬にして歸せられたのであります。区に於てこれ程大きな犠牲と損失があり、君の計画一掃破らるるや二十万区民はたゞまらざるを感ずるや、いかに悲しむのでした。即ち区議会は直に緊急招集され、自らの職務によつて満場一致で区民を以て君の功に報ひるの決議を行い、且つ決議により君に最高の弔詞を送



「写真」
(上) 港区に弔辭を掛ける葬儀委員長
(下) 葬儀當日の青松寺



る。この決議は、君の功に報ひるの決議を行い、且つ決議により君に最高の弔詞を送